

スマートデバイスをリモコンとして活用する Web 版クリッカーの紹介

古賀 掲維

長崎大学情報メディア基盤センター

[アブストラクト]

近年、大学の教育現場において、アクティブ・ラーニングへの関心の高まりなどからクリッカーと呼ばれるシステムの導入が進んでいる。クリッカーは正式にはオーディエンス・レスポンス・システムと呼ばれ、教育者と学習者間の双方向コミュニケーションを可能にするシステムである。本講演では長崎大学で開発したスマートデバイスをリモコンとして活用する Web 版クリッカーについて、その特徴や利用方法などをデモも交えて紹介する。

[キーワード]

クリッカー、スマートデバイス、Web アプリケーション、アクティブ・ラーニング、授業改善

[講演要旨]

近年、学生の主体的な学修を促すため学士課程教育の質的転換が求められており、各大学において学士課程教育の再構築に向けた取組が行われている。長崎大学においても、平成 24 年度より教育改革の方針を掲げ、学士課程を通してアクティブ・ラーニングの徹底を行うこととしている。

アクティブ・ラーニングには様々な手法があるが、大規模クラスでも比較的簡単に導入できる仕組みとしてクリッカーをあげることができる。クリッカーは正式にはオーディエンス・レスポンス・システムと呼ばれ、教育者と学習者間の双方向コミュニケーションを可能にするシステムである。クリッカーを利用する場合には、学習者に小型のリモコンを配布し、教育者はレシーバーを挿したノートパソコン等を用いて質問を作成したり結果を閲覧したりする。クリッカーは学習者の操作が簡便であるというメリットがある反面、機器の配布・回収等が面倒であったり、専用ソフトウェアへの慣れが必要であったりするといったデメリットがある。授業に本格的に導入する場合にはよいが、手軽に使いたい場合や ICT に不慣れな教員にとっては多少ハードルが高い。

著者らが所属する情報メディア基盤センターには情報基盤の整備に加え教育の情報化支援がその役割として求められており、その中でも特にアクティブ・ラーニングへの支援が急務となっている。本公演では、著者が開発を行った Web 版クリッカーについて概要を説明するとともに、その特徴や利用方法などをデモを交えて紹介する。

[参考文献]

- (1) 古賀掲維, 柳生大輔, 野崎剛一: “スマートデバイスでの利便性を追及した Web システム版クリッカーの開発”, 大学情報システム環境研究, VOL.16, pp.43-50, 2013 年 7 月.
- (2) Turning Point : <http://www.keepad.com/jp/turningpoint.php> (2013 年 8 月 7 日確認)
- (3) WebClass : <http://www.webclass.jp/> (2013 年 8 月 7 日確認)
- (4) バーチャルクリッカー : <http://magichat.jp/products/virtualcliker.html> (2013 年 8 月 7 日確認)
- (5) アンケートツクレール : <http://enq-maker.com/> (2013 年 8 月 7 日確認)
- (6) Sencha ExtJS : <http://www.sencha.com/> (2013 年 8 月 7 日確認)